



認知症及び予備軍向け IDカード

安倍首相は2014年11月6日、東京都内で開かれている「認知症サミット」の日本会議に出席し、「国の認知症施策を加速するための新たな戦略を策定する。政府一丸となって、(認知症の人と家族の)生活全般を支える」と述べ、全省庁が取り組む認知症の国家戦略を作る方針を初めて示した。

認知症対策について主要な先進国の政策担当者などが意見を交わす国際会議は、2日目の6日に本会議が開かれ、認知症と診断された女性が「認知症になると何もできなくなるという偏見が本人や家族を社会から孤立させている」と述べ、認知症への正しい理解と支援を訴えました。

認知症の「ケアと予防」をテーマに5日から東京で開かれている国際会議は、6日は安倍総理大臣のほか、イギリス政府の首席科学顧問などが出席して本会議が始まりました。このなかで、7年前に認知症と診断された鳥取市の藤田和子さん(53)が挨拶し「認知症になると何もできない、何も分からないという根強い偏見が、本人や家族を社会から孤立させている」と述べ、認知症の正しい理解と支援を訴えました。

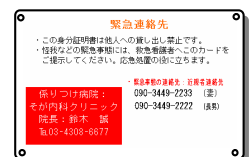
そのうえで、藤田さんは認知症の当事者たちで作る全国組織を先月立ち上げたことを紹介し「認知症の人が希望と尊厳を持って暮らせる社会の実現に向け、共に歩みましょう」と呼びかけました。会議では、認知症の新しいケアと予防法についての国際的な連携の在り方や、認知症の人が安心して暮らせるための支援方法について意見が交わされ、6日夕方に議論の成果が取りまとめられることになっています。

1万人の追跡調査実施へ

認知症の予防と治療の研究開発につなげるために、厚生労働省は福岡や茨城などの1万人以上の住民を対象に健康の状態や生活習慣について5年間の追跡調査を行うことになりました。認知症の患者は国内でおよそ460万人と推計され、今後も高齢化に伴い増加すると予測されています。しかし、認知症のメカニズムは詳しく分かっていないことも多く、厚生労働省は認知症の予防と治療の研究開発につなげるために福岡や茨城などの1万人以上の住民を対象に健康の状態や生活習慣について5年間の追跡調査を行うことになりました。調査は、福岡県久山町でおよそ30年前から実施されている調査を参考に行うもので、認知症ではない高齢者を対象に遺伝子や血糖値を検査するための採血を定期的に行うほか、食事や運動などの生活習慣について聞き取って認知症の発症との関連を調べることにしています。厚生労働省は来年度から福岡や茨城などの数か所の市町村で調査を始め、順次、対象を広げたいとしています。

日本の高齢者65歳以上の4人に1人は認知証・またはその予備軍になっていると言われていています。個人情報保護法の影響で発見された認知症者の情報を公表することができないために困っています。

発見された認知症者が身元がわかるIDカードを身につけていれば家族への連絡が容易になります。このIDカードを普段着ている数枚のアウトターにそれぞれ取り付けることで、外出で行方不明になっても本人が発見された時に家族連絡への手がかり情報入手の一助になります。



システム・アルファ工房

東京都中央区日本橋小網町18-16
メール: mizushita@sa-kobo.com
2014.11.6

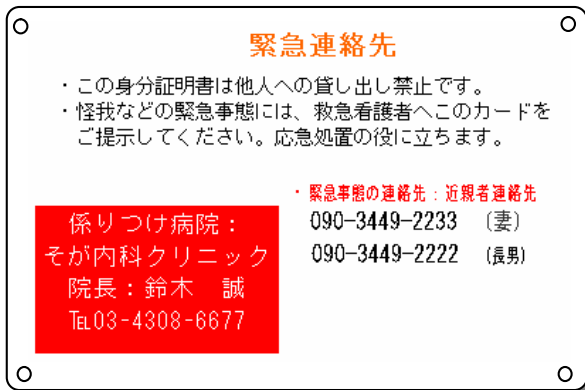
認知症・その予備軍向けIDカード

日本の住基カード、車免許証などは本人のみの情報で、その家族・親戚等へ連絡すべき情報が記載されていません。また、それらのカードは1枚のみです。

これらの問題点を解決するためにE-IDカード(緊急時のIDカード)の提供できる体制をとりました。



表面



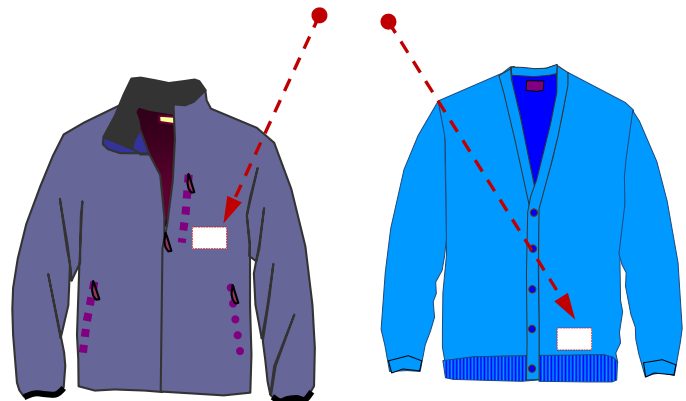
裏面

【カードの特徴】

1. プラスチックスのカード
2. 耐水性、擦れに強い。
3. フルカラーで印刷できます。
4. 四隅に穴があります。

【利用方法】

認知症または予備軍者のアウターに取り付けておきます。このカードは複数枚作成し、それぞれのアウターの内側にカードの穴に糸を通して取り付けます。



【価格】

- ・1枚目 = 3,000円
- ・同一内容で2枚目～ = 1,000円

別途消費税
と
送料(1回につき 82円:ヤマトメール便)

【入手方法】(詳細は「カード資料2、3」をご参照)

メール、携帯メール、郵送、FAXなどで入手できます。

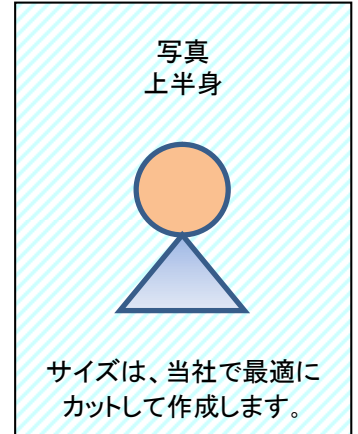
- ・PCメールの場合: 必要項目(住所、氏名、緊急連絡先など)と顔写真(.jpg、.PNG形式)を添付メールで送信。
- ・ケータイの場合: PCメールと同じ
- ・FAXの場合: 顔写真以外をFAXにて送り、顔写真画像は郵送してください。
- ・郵送の場合: 作成申し込み用紙に記入、顔写真を同封し郵送してください。

E-IDカード作成申込み票

1. 記入項目(カード表面)記入と○印

| | | | | | |
|------|-----------------|---|------|---|-----|
| タイトル | 身分証明証 (E-IDカード) | | | | |
| ふりかな | | | | | |
| 氏名 | | | | | |
| 性別 | 1:男性 | | 2:女性 | | |
| 血液型 | A | B | AB | O | |
| 生年月日 | 西暦 | 年 | 月 | 日 | 生まれ |
| 〒番号 | | | | | |
| 住所1 | | | | | |
| 住所2 | | | | | |
| 電話番号 | | | | | |

2. 対象者の写真



3. 記入項目(カード裏面の内容)

●緊急事態時の連絡先(Tel、メールアドレス)本人との関係

| | | |
|---|--|--|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |

●主治医(かかりつけ病院名と電話番号)

| |
|-----|
| |
| () |

ご依頼者 年 月 日

氏名

住所

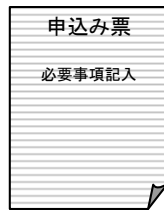
Tel

注文方法では次の3つがあります

方法1

申込み票へ記入し、写真を同封して郵送する

(郵便、ヤマトメール等)



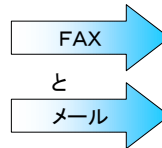
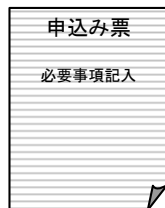
送り先

〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町18-16
日本橋サマリヤシティハイツ706
システム・アルファ工房

方法2

申込み票へ記入し、FAXで送る。

顔写真は、ケイタイで撮影し、添付メールで送る。



FAX

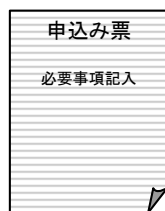
048-746-8588 システム・アルファ工房

メールアドレス

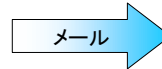
mizushita@sa-kobo.com

方法2

ケイタイメール(顔写真は添付を利用)で送る。



記入した票を
見ながらケイタイ
へ入力する。



メールアドレス

mizushita@sa-kobo.com

【ケイタイから入力の場合のルール】

- ・各項目の終りに改行を入れてください。
- ・数字は半角
- ・電話番号のハイフンは省略してスペースも可能
例 03 2222 4564
- ・生年月日も電話番号と同じ
- ・顔写真

● お支払い方法の手順

1. 申込み後に当社からケイタイメールまたはパソコンメールにて料金をお知らせいたします。
2. お客様は、IDカード作成料金をお振込みしてください。

| | |
|-------|-------------|
| 銀行名: | みずほ銀行 小舟町支店 |
| 口座番号: | 1199509 |
| 口座名: | システム・アルファ工房 |

3. 当社が入金確認後に作成を開始します。
4. データ入力したカード画像を、添付メールでお知らせします。
5. 完成した【E-IDカード】を、発送します。